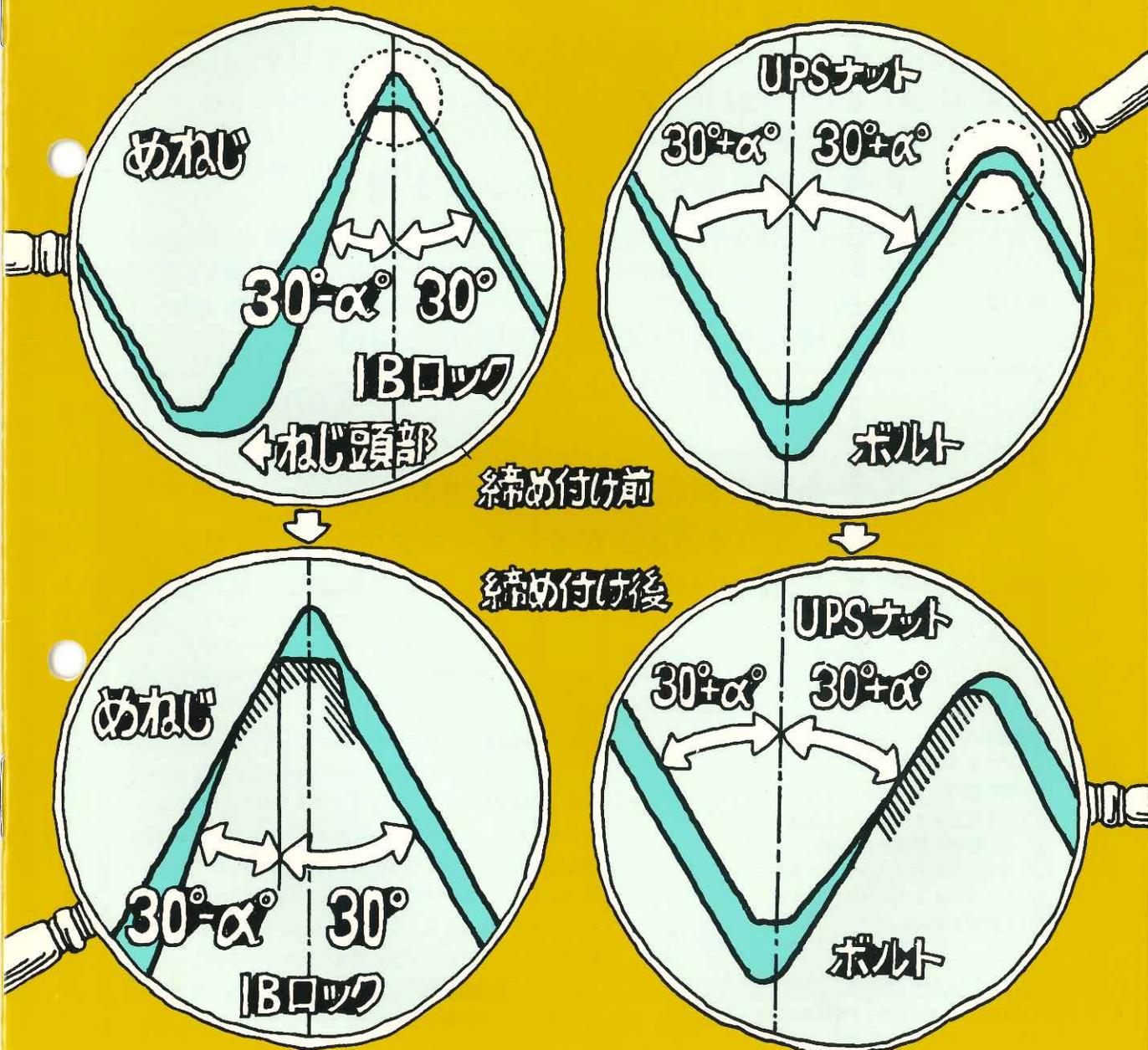


sigma

2001. 2
シグマ
No.92



【IB】イワタボルト®

- 1 I S O 14001 認証を取得
栃木工場・埼玉工場，五反田事業所
および本社の 4 部門
環境方針のもと全部門，全従業員が
取りくみへ
- 8 きびしい時こそチャンス を 掴もう
2001年の年頭集会で社長挨拶
- 10 優良社員の父兄，初場所に招待
大相撲の迫力と決まり手を楽しむ
- 12 多様な締結システムを出品・提案
イワタボルトがインターネプコン・ジャパン
2001に出展

表紙説明

イワタボルトが開発した、安価で高性能のロックネジ〈IBロック〉とロックナット〈UPSナット〉の形状と性能を図案化したものです。詳しくは《シグマ》70のp. 8～p. 13と《シグマ》72のp. 11を御覧下さい。

〈シグマ〉92号 2001年2月25日
編集発行 イワタボルト株式会社

誌名〈シグマ〉の由来

〈シグマ〉はギリシャ語のアルファベット Σ (Sigma)で、微積分では總体の和を表す記号となっております。「ねじ」は基本的には、①回転運動を直線運動にかえて物体を移動させる送りねじと、②その性質を利用して物体を組み立てる締付けねじとの、2つの機能と役割があります。この2つが夫々独自の働きをしながら、同時に不可分のものとして一体的に結びつき、トータルコストの削減へとつながる、それがイワタボルトの最適締結システムです。それを總体の和と輪をもって進めたいとの願いを秘めたのがシグマです。

ISO14001認証を取得

栃木・埼玉両工場と五反田事業所および本社 環境方針のもと全部門, 全従業員が取りくみへ

五反田事業所 長崎 泰幸

皆様、新年明けましておめでとう御座います。昨年中は、協力工場皆様からの格別のご協力をいただきまして誠に有難う御座いました。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

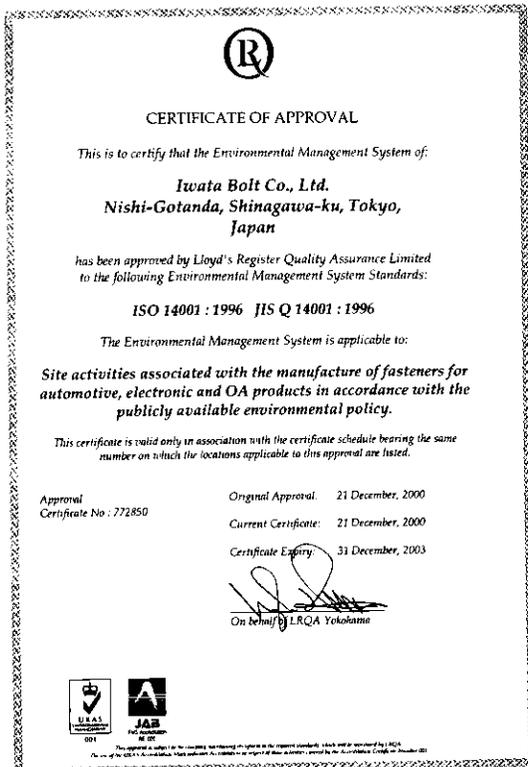
今回の発表は、昨年12月21日付を持ちまして当社「栃木工場」、「埼玉工場」、「五反田事業所」及び「本社」部門が認証を取得致しましたISO

14001〔環境マネジメントシステム〕についてのご報告と、当社の環境保全活動に関しまして皆様にご協力をお願いをさせていただきます。

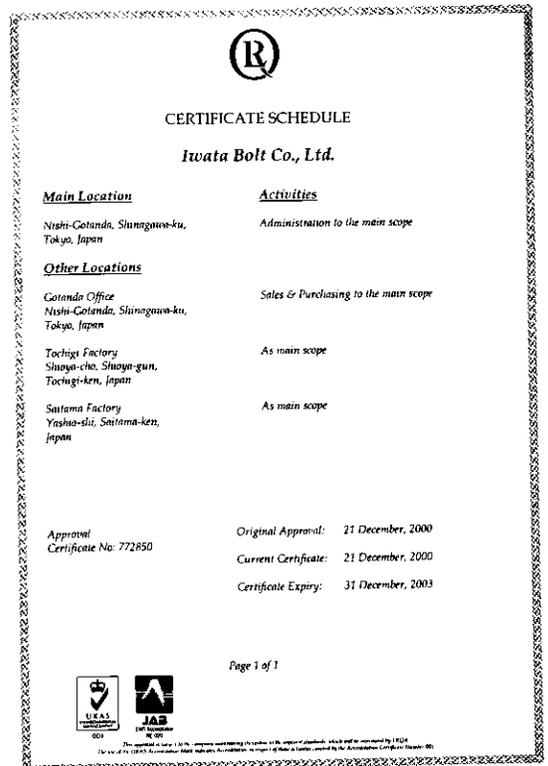
1. 環境保全活動の重要性

皆様ご存知のように最近では環境問題が大きな国際的な関心事になっております。

いまや環境保全という観点なしには企業活動



● ISO14001認定証



● 同付属書



● I S O 14001取得について
発表、説明する長崎(左)、
市川(右)

もできなくなっているといっても過言ではございません。

昨年の国会において「循環型社会形成促進法」とグリーン調達法など、関連する法律が成立し、環境保全を目的とした循環型の経済活動をもとめるための社会的規制が強化されることになりました。

私どもでお取り扱いいただいている主なお客様からも環境保全活動への参加と協力要請が続いております。皆様方の会社にも弊社だけでなく、いろいろとお願いや問い合わせが多く寄せられていることと存じます。R社さまやS社さまは、調達先の選定基準の一つに期限を切った環境管理システムの認証取得を挙げられています。

2. I S O 14001とはなにか

環境問題とは何でしょうか。現代において、科学技術の進歩は目覚ましいものがあります。私達の生活は、豊かで便利になりましたが、その反面、従来の「大量生産、大量流通、大量消費、大量廃棄」をライフスタイルとする工業化社会の進展は、一方で環境汚染物質や廃棄物を大量に排出し、地球環境システムに対して大きな負担をあたえ、破壊をもたらす状況も生み出して

きました。

主な環境問題だけでも

- ①化学物質使用による・土壌汚染・地下水汚染・大気汚染・水質汚染
- ②エネルギー需要の増大による・酸性雨・地球温暖化
- ③資源利用の増大による・森林の減少・廃棄物の増加による処分場の不足

などがあげられます。これらの環境破壊は毎日の新聞でも必ず目に付く言葉になっております。

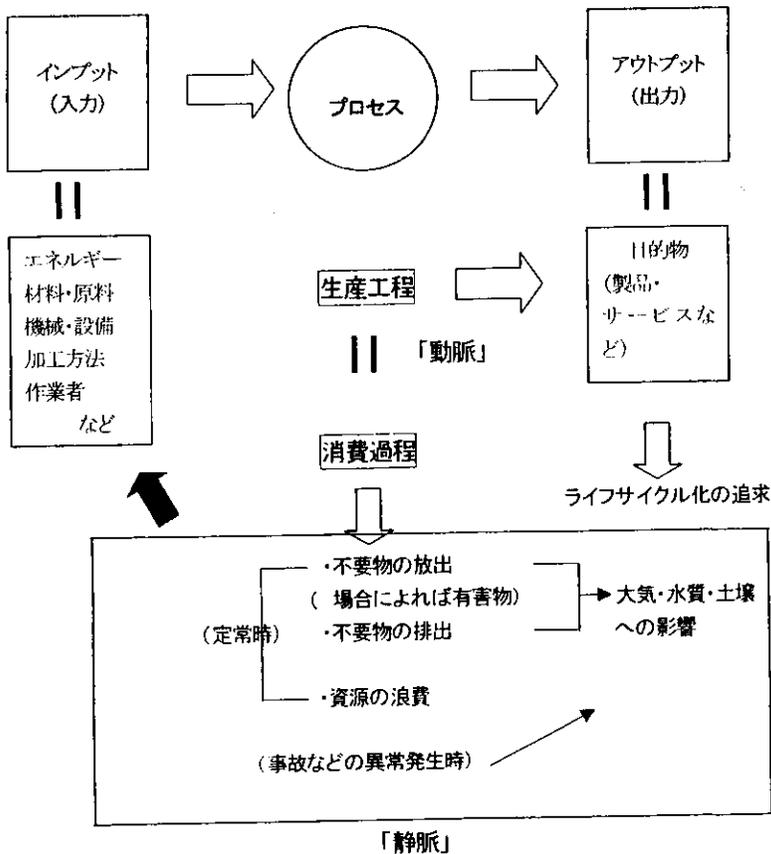
このような全地球規模で進む環境悪化という現実をまえに、世界規模で有害物質の規制・省エネルギー・緑化推進・省資源・リサイクルの推進活動を行っていく必要がでてきました。

そこで、世界各国が協調して環境に対する取り組みを公平かつ透明にする為に、I S O [国際標準化機構] が [環境に関する国際標準規格] づくりをしてきた結果、1996年6月にI S O 14001 [環境マネジメントシステム] が制定されました。

3. I S O のめざすもの

環境I S Oは、「持続的に発展できる経済社会づくり」、「自然及び社会との共生」を新たな価値観として取り組むことを「組織」に求めます。

環境影響の考え方 (ISO14001による)



ISO14001環境マネジメントシステムのねらい
 「動脈」と「静脈」の両方とも適切に管理して、「持続的に発展できる経済社会をめざす」

組織には、会社だけでなく自治体や各種の団体などをふくみます。

4. ISO14001の中身

「組織」は、目的とする活動、製品製造やサービス活動を行う際に、またはその結果として多くの物質をエネルギーや原材料にしたり、不用物を排出したりして環境に大小の影響を与えます。

生産工程におきましては、エネルギー、材料、原料、機械・設備などを生産工程に投入し目的とする製品を生産します。この工程（プロセス）は、生産工程であるとともに、エネルギー、材

料、原料などの消費過程でもあるわけで、不要物を排出し、CO₂や熱、騒音、振動などを放出し大気・水質・土壌に影響を与えます。場合によっては有害物を排出することがあることも皆様ご存知の通りであります。

ISO14001は、目的物を生産するいわば「動脈」に重点をおいた従来の管理一辺倒から、エネルギー、材料、原料などの消費過程における不要物の削減と管理、省資源、有害物質の管理、また目的物のライフサイクル化の追求を中心とするいわば「静脈」を同時に管理することに狙いがあります。

そのためISO14001は、「著しい環境影響」

— 環境方針 —

イワタボルト株式会社

イワタボルト株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、『自然環境の保全につとめ、環境に配慮した、よりよい企業活動を行う』ことを環境基本理念とする。

当社は、主に自動車、弱電機器、OA機器組立て用のねじ部品を自ら製造するとともに外部より調達し顧客に供給していることを踏まえ、以下の方針に基づき環境管理を行う。

1. 当社の活動、製品、サービスがかかわる環境側面を常に認識し、地球温暖化防止、資源枯渇の防止、及び環境汚染の予防を推進するとともに、環境管理システムの継続的改善を図る。
2. 当社の活動、製品、サービスにかかわる環境関連法規、規制、協定等を遵守する。
3. 当社の活動、製品、サービスがかかわる環境側面のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組む。
 - 3.1 消費エネルギーの大半をしめる電力使用量の削減
 - 3.2 生産過程で使用する有機溶剤・化学物質・原材料等の適切管理と削減、リサイクル化の推進
 - 3.3 工場及び事業所・本社部門における廃棄物としての梱包材料、廃ビニール、及びコピー用紙等の削減、リサイクル化の推進
 - 3.4 当社の活動、サービスにかかわるガソリン・軽油消費量の削減
 - 3.5 鉛や6価クロムを含むめっきから「環境にやさしい」表面処理の検討と顧客への提案
4. この環境方針の達成のため環境目的・目標を設定し、該当する当社内の関係会社を含む全部門、全従業員をあげて環境管理を推進する。
5. この環境方針は当社内の全部門、全従業員に周知するとともに、必要に応じて一般の人にも開示できるようにする。

2000年9月21日

イワタボルト株式会社

社長 山 田 聖 隆

をおこす原因である「環境側面」と「法的及びその他の要求事項」を明確にし、会社方針に基づいて各部署が計画的に中長期的な目的、それを実現する為の短期的な目標及び組織の全員が活動するためのマネジメントプログラムを定めて実行していく仕組みを作り確実に活動していくことをもっています。

また、継続的に環境マネジメントシステムを改善させるため、「計画 (Plan) → 「実行 (Do)」 → 「点検 (Check)」 → 「見直し (Action)」の管理サークルを回すことを要求しています。

5. イワタボルトのISO14001認証取得をめざす取り組み

岩田社長は、2000年度方針の柱の1つにISO14001認証取得を掲げました。この方針に基づいて、取得対象の全部門からの代表で環境管理委員会を構成しそれを中心にして取り組んでまいりました。

ここで実際に昨年度から始まりました当社の活動をもとにして環境マネジメントシステムの流れについて説明させていただきます。

5.1 環境方針

環境方針は、企業の業務内容や環境影響との係わりを反映している事が必須であり、方針の中で環境保全活動や法規制などの要求事項を遵守する事を社内外に誓約宣言したものです。

当社の環境方針において『自然環境の保全につとめ環境に配慮した、よりよい企業活動を行う』ことを基本理念とし、当社の活動、製品、サービスがかかわる地球温暖化、資源枯渇、環境汚染防止と環境関連法規、協定を遵守する事を宣言し、岩田社長が署名しております。

5.2 環境側面の調査

各部署毎に業務のフローにそった入力側と出力側の環境側面（電力・材料・化学物質・ガソリン、紙、ダンボール、廃棄物など）の特定と量を集計しました。環境に対する影響を、全地

球的、地域的及び局地的な広がりや影響の時間的長さを、通常の操業レベルの時と非常時の想定レベルから評価して重み付けして「著しい環境影響を及ぼす恐れのある環境側面」を特定するようにしました。

5.3 「法的及びその他の要求事項」の調査

「法的及びその他の要求事項」というのは法律や条例等の社会的な法規制や事業所ご近所の住民の方たちのお約束事項などを指します。これは事業所の所在地によって要求が追加されていることがあります。

例えば、工場で発生する騒音や振動には規制値が決められていますが、栃木工場と埼玉工場では規制値が異なります。これらの遵守は必須項目ですので自治体や既に認証登録された企業にも問い合わせモレがないようにしました。

これらを一括して当社業務に関連する「法規制登録一覧表」をつくりました。

5.4 環境マネジメント計画書

以上の調査をもとに環境マネジメント計画書を策定しました。

重み付け評価された環境側面と法的その他の要求事項を当社の環境目的であります地球温暖化防止・資源枯渇防止・汚染防止についてそれぞれ重点改善テーマとして掲げ、自主的な目標値と期限・実施担当部署を明確にして環境マネジメント計画書を作成しました。

但し、あまり大きな目標値では生まれたばかりの環境保全活動が「苦しい」ものになってしまう怖さがありましたので配慮しました。

またそれに従って、実施担当部署ごとに「環境改善実施計画書」を定めて具体的な活動を進捗管理できるようにしました。

5.5 実施と運用

社長による環境方針をうけて、環境マネジメント計画書を策定する作業と並行して当社の環境マネジメントシステムをISO14001の要求事項に適合させて効果的に実施運用するために、

改善活動の仕組みや進め方を「環境管理マニュアル」という文書に明確にしました。また個別の運用基準を規定や手順書にまとめました。

まず実務を進めるために、全員に教育訓練から始めました。教育資料は環境管理マニュアル・規定や手順書の他に「環境教育一般テキスト」を作りました。

実際の環境保全活動は、各部署で定めた環境改善実施計画書に従い、テーマごとに進捗状況を記録するようにして目に見えるようにしました。

記録の目的は、一つには電力量・廃棄物排出量・など環境側面に関する実績－目標への達成度の確認です。二つには、環境管理マニュアルの規定要求事項に関する実績－教育記録・監査記録など、規定要求事項及び手順書への適合証明であります。

各部署でまとめた環境改善活動の結果は、全体としてまとめて月ごとに各部署とともに全社の活動結果が分かるようにしました。

5.6 点検及び是正処置

記録をもとに、目標に対してどうなっているかを実施運用する立場でチェックし、不具合が発生すれば是正処置を講じます。

月ごとの環境管理委員会でも進捗状況を討議し確認してきました。

また、環境マネジメントシステムが適切に実施されているか確認するために、内部監査員をもうけ監査部署の業務から「独立した立場」で客観的にチェックをしてもらい、お互いに点検しルールを守るようにしてきました。

5.7 経営層による見直し

ISO14001 [環境マネジメントシステム] は、環境方針の適切性と有効性、環境マネジメントシステムの効果的な運用と達成を、経営者自らが点検し見直しして継続的な改善を確実にすることを求めています。

当社ではだいたい押し詰まりましたが、見直しを完了していただいて実地審査を受けることが

できました。

6. 審査機関による審査と認証

当社は審査・認証機関をロイド・レジスター・クオリティー・アシュアランス (略称LRQA) に依頼しました。

10月の文書審査、12月の実地審査を経て2000年12月21日付で認証いただきました。

7. ご協力をお願い

最初に申し上げさせていただきましたが、環境問題が深刻化するなか企業においても環境保全の取り組みが重視されるようになり、お客様におかれてもいわゆる「グリーン調達」を重視する企業が増えております。

これは、自社での直接環境影響評価活動だけでなく、取引先及び契約先にも自らの考え方を伝えて環境保全に対して共同歩調を取っていただくISO14001の要求事項の一つでもあります。

そこで、従来のご協力をお願いと併せまして弊社の環境保全活動へのご協力を重ねてお願い申し上げる次第です。

すでに昨年弊社がISO14001 [環境マネジメントシステム] 認証取得活動の中でも皆様をお願いさせていただきましたが、改めてご協力を重ねてお願い申し上げます。

一つめは**法規制の遵守**です。

皆さま方の企業活動の中でも是非法律や条例などの規制内容につきましては確実に遵守していただくようお願い致します。

場合によれば生産活動の中で、洗浄や熱処理・表面処理などの工程においてやむを得ず環境規制物質を使用する場合があります。

法律や条例で定められた要求事項を必ず守っていただくようお願い申し上げます。

私ども部品供給業者は、お客さま生産ラインの安定的確保が至上命題でございます。

万一不幸にして規制を外れ「操業停止」など

の処分があった場合は、ラインストップのほか、社会的な指弾を浴び、取り返しのつかない被害を発生させてしまいます。

是非そうならないようにすること、また環境規制物質の削減と代替処理の検討をお願い致します。

二つには、**梱包用資材の削減とリサイクルの推進**です。

梱包用ダンボールの削減（かよい箱・バケツト等の活用）の廃止などにご協力下さい。

またダンボールへの油付着がないようにして

下さい。油がついた場合は紙としてのリサイクルができず可燃ゴミとなるからです。梱包用ダンボールの削減方法につきましては別途当社担当者と打合せさせていただきます。

三つには、**廃棄物、特に不燃物の削減**です。

荷物へのバンド掛けの廃止などすでをお願いしていますが、よろしくお願い致します。

四つには、昨今何かと話題にのぼります**6価クロムフリー・鉛フリーの表面処理**に関する情報がありましたら、是非ご提供下さるようお願い申し上げます。

イワタボルト2000年度環境マネジメント計画

イワタボルトは、当社の環境目的である地球温暖化防止、資源枯渇防止、汚染防止についての環境マネジメント計画書を策定し、以下のように取りくんでいます。

<地球温暖化防止>

▷目標値＝2002年度までに1999年度CO₂排出量実績の10%削減（99年度CO₂排出量実績は3,604,529kg, 目標値3,244,076kg, 目標削減量360,452kg）、2000年度目標値は1999年度CO₂排出量実績の3%減。

▷実施事項＝部門別改善によるCO₂排出量の削減：①電力（1999年度実績比3%低減）(1)空調（冷暖房）運転時間の改善、(2)設備機器（OA機器含）の電力使用量調査・運転の改善、(3)時間外の空調・照明点灯・設備機器の改善、②ガソリン（1999年度実績比3%低減）(1)利用基準の作成、(2)エコカー導入の検討、(3)電動式フォークリフト導入の検討、③軽油（1999年度実績比3%低減）(1)利用基準の作成、(2)エコカー導入の検討、④LPG、都市ガス（1999年度実績比3%低減）(1)利用基準の作成。

<資源枯渇防止>

▷目標値＝2002年度までに1999年度実績コピー用紙使用量10%削減（A4換算）（1999年度使用枚数実績951,622枚, 目標値856,460枚, 目標削減量95,162枚）。

▷実施事項＝①コピー用紙（1999年度実績比3%低減）(1)コピー用紙両面使用、(2)リサイクル用紙の使用検討、(3)掲示板・回覧の活用の啓蒙。

<汚染防止>

目標値＝廃棄物：2002年度までに1999年度廃棄物量実績の15%削減（1999年度廃棄物量実績90,316kg, 目標値76,768kg, 目標削減量13,547kg。特定化学物質の削減検討。

実施事項＝①廃棄物：(1)納入部品の梱包材納入先への返却方法の確立、(2)廃棄パレットの削減、(3)不燃、可燃、紙類の分別を徹底し、リサイクルを推進、(4)有機溶剤、機械油においてリサイクル率を向上。②特定化学物質の削減：(1)クロメート皮膜においてクロムフリーへの推進、(2)ハンダメッキにおいて鉛フリーハンダへの推進。

平成13年の年頭集会開催

きびしい時こそ チャンスを掴もう

ISO14001取得も報告

激動の20世紀から21世紀へと移り、新しい時代の発展に向かっていろんな期待や可能性に胸を膨らませたいと思いますが、そのスタートの最初の年である2001年はどうに推移するのか。新たな激動の始まりの年になるのか。

イワタボルトの平成13年（2001年）年頭集会が1月12日（金）午後12時45分から東京西五反田の本社6階講堂で行われました。

年頭集会は先ず総務の開会の辞で、物故者に対し1分間の黙祷、社歌斉唱の後、岩田社長が年頭挨拶で、環境対応のISO14001の認証を本



●ISO14001取得ライセンスを示しながら、決して気をゆるめずに頑張る仕事をしようと挨拶する岩田社長

社・五反田事業所、栃木工場および埼玉工場の4部門が昨年12月末に同時取得し、これまでに取得したISO9002と合わせて品質と環境の両面から世界に通用する製品を供給していきたい。21世紀がスタートしたが競争の厳しさはいつの時代にも変わりはないので改めて身を引き締めて取りくみたい。きびしい時代だからこそ逆にチャンスもあるので、全員が一丸となってそのチャンスをしっかり掴んでいこう、と挨拶。

続いて昇格と昇任者の人事を別記のように発令の後、専務、常務、支社長、統括所長、各営



●21世紀の始まりの年、期待と可能性を思い思いに心に秘めて

業所長、海外現地法人などの各責任者がそれぞれ所信表明を行い、次いで年間活動に対する団体賞（特別賞、努力賞）、第4四半期賞（個人表彰、IBK賞）、最優良事業所賞、皆勤賞及び精勤賞、勤続賞の各表彰が行われ、また、成人祝、中途入社社員の紹介も行われました。

この後、社員発表で五反田事業所の長崎主任が「環境ISOと環境保全活動」と題してイワタボルトが今回取得したISO14001の概要と取りくみ、今後の対応などにわたって説明（別項記事）、岩田専務の閉会のことばで年頭の集会を終えました。

場所を西五反田の「ゆうほうと」7階末広の間に移し、昇格者9名、昇任者17名はじめ10年以上の永年勤続者の会食祝賀会を午後6時30分から開き、社長、専務、常務、支社長、USA山下副社長、シンガポール内藤GM、香港長倉GM、統括所長、各営業所長など72名が出席して和やかに歓談、今年に向けての新たな抱負と内外の情勢などを話しあいながら、ひとときを過ごしました。

〈昇格者〉（平成13年1月12日発令、1月21日昇格）

経理課	樋口 和美	主事補2級
厚木営業所	小林 健吾	主事補2級
宇都宮営業所	渡邊 純一	主事補2級
三重出張所	松下 直人	主事補2級
大阪出張所	久保 貴則	主事補2級
川崎支社	清水 一久	主事補2級
仙台営業所	菊地清二郎	主事補2級
一関出張所	高橋 満	主事補2級
宇都宮営業所	石川 光雄	主事補1級

〈昇任者〉（平成13年1月12日発令、1月21日昇任）

栃木工場	須藤 和男	班長
SOFI課	岩井 将紀	主任補佐
五反田事業所	向田 圭太	主任補佐
千葉出張所	黒川 彰	主任補佐
栃木分室	小貫 勝	主任補佐

IWATA BOLT USA INC.

技術開発課	鈴木 正人	主任補佐より主任
藤沢営業所	斎藤 裕行	主任補佐より主任
厚木営業所	篤 賀津男	主任補佐より主任
草加営業所	日向 修	主任補佐より主任
上田分室	矢崎 昭紀	主任補佐より主任
福岡営業所	宇都宮正澄	主任補佐より主任
埼玉工場	塚田 洋	主任補佐より主任
品質管理課	佐藤 正志	主任より係長
群馬営業所	茂木三喜雄	主任より係長
浜松営業所	中嶋 要	主任より係長
名古屋営業所	川口 幹夫	主任より係長

安達所長と藤井統括所長が勤続40年



平成13年1月12日の年頭集会で、勤続賞（5年、10年、20年、30年、40年）の表彰が行われましたが、このうち40年の永年勤続者の方々として安達吉美群馬営業所所長、藤井靖男富士営業所統括所長のお二人が表彰されました。これに機にご両人には、ますますの活躍を期待したいと思います。

お二方には記念品として旅行ギフト券20万円及び特別有給休暇5日間を贈りました。

写真は「ゆうほうと」の祝賀会の席上でよるこびの記念のスナップ。左が安達所長、右が藤井統括所長で中央は岩田社長。

優良社員の父兄を招待

大相撲初場所を観戦

注目の新しい“決まり手”も

本年も恒例の伊ワタボルト「優良社員父兄大相撲初場所招待」が1月15日（月）に行われました。この初場所は実力の横綱か、新進気鋭の新大関か、新関脇が賜杯を手にするのかにも関心が集まるところですが、もうひとつ40年ぶりに改定された“決まり手”が70手から82手に増えたことで相撲技の展開にも大いに注目したい場所でありました。

両国の新国技館の初場所9日目、ご招待した父兄皆さんには、そうした見どころもあわせて観戦され、楽しんでもらいました。

今回ご招待したのは、神山智子さん（昭和62年入社、宇都宮営業所）と母の大塚菊子さん（栃木県宇都宮市）、船山和則さん（昭和62年入社、栃木工場）と母の船山マサエさん（栃木県矢板

市）、荒木秀克さん（昭和63年入社、富士営業所）と父の荒木忠次さん（静岡県富士市）、安藤勇一さん（昭和62年入社、太田出張所）と父の安藤茂司さん（栃木県足利市）。

当日は午前11時に皆さんが伊ワタボルト本社に到着、社内を見学し事業の概要説明にはねじ部品の種類の多さと役割などに関心し聞き入っておりましたが、昼食後、総務課中村の案内で両国の国技館に開通して間もない都営地下鉄大江戸線に乗り向かいました。

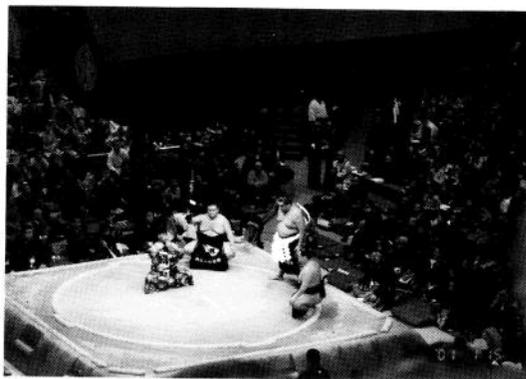
初場所の9日目は、横綱貴乃花が玉春日を寄り切り、武蔵丸が琴ノ若を押し出して共に全勝、大関魁皇と旭天鵬がそれぞれ勝って2敗を守ったが、今場所の復活をかけて14場所ぶりの優勝をめざす貴乃花は気合いも十分に玉春日の攻め



●本社玄関ホールで記念スナップ。左から安藤、荒木、船山、大塚の皆さん



●中入後、貴乃花の土俵入



●中入後、武蔵丸の土俵入



●マス席で、左より大塚、船山、荒木、安藤さん



●相撲博物館、歴代の優勝杯の前で



●国光園にて、後列左2人目より神山智子、船山和則、安藤勇一、荒木秀克、前列左より大塚菊子、船山マサエ、安藤茂司、荒木忠次の皆さん。左端は岩田社長、右端は岩田常務、2人目は岩田専務

に落ち付いて寄り切り。

また12手も増えた注目のひとつ新しい決まり手も、この日マス席で観戦。初日にはモンゴル出身の幕下旭天山が早くも“送り投げ”で新手的の第1号となったが、9日目のやはり同じモンゴル出身の平幕旭鷲山が“送りつり落し”という技を披露。

当日は、力士同士の気迫の相撲技を十二分に楽しんでいただきました。

打ち出し後、父兄の皆さんと優良社員一行は五反田駅西口前の上海風中国料理の静和「国光園」に場所を移し、社長、専務、常務も同席して午後7時から会食、料理の味を楽しみながら懇談し、大相撲初場所の相撲談議に華を咲かせ午後9時までひとときを過ごしました。

なおこの初場所は貴乃花が武蔵丸との決定戦を制し、14勝1敗で賜杯を手に入れました。

(総務課 中村正次)

技術革新の著しいエレクトロニクス産業 イワタボルトがIT分野の締結技術出展



●エレクトロニクスの最新動向を見るため会場に急ぐ人々(上)、当社ブースにも多彩な締結ファスナーに関心をもって見学者が多数訪れる(右)

21世紀開幕に相応しい「インターネプコン・ジャパン」が第30回を迎え、例年通り東京ビッグサイト国際展示場で開催されました。

同時に「第18回エレクトロテスト・ジャパン」, 「第2回半導体パッケージング技術展」, 「第2回プリント配線板EXPO」, 「第2回電子コンポーネントEXPO」, 「第1回ファイバーオプティクスEXPO」が開催されました。開催期間は1月17日(水)より1月19日(金)迄の3日間です。出展社数633社, 入場者数48,958名にのほりました。

日本電子工業界は、IT市場を中心に昨年同様急激な成長を遂げております。携帯電話、パソコン、ゲーム機、デジタルカメラ等々。

日本経済におきましても、景気回復の兆しがはっきりと見えない中、エレクトロニクス産業の技術革新がこのインターネプコンショーより世界への発進になることは、間違いないことと確信致します。

創造型提案企業としてイワタボルトは、IT

産業の締結について極小サイズねじ、精密圧造品等、展示・実演を行ないました。

以下は、今回展示会に出展した製品・技術の一例です。

①精密冷間圧造品

φ0.6～φ2.0迄の異形状部品の圧造品

《採用事例》CDプレーヤー、MDプレーヤー、ゲーム機、携帯電話、デジタルカメラ

*『新製品』

②BLファスナー (Bearing Lock)

被締付物が樹脂及びアルミニウムなどの軟質なものに用いる戻り止めファスナーです。

(1)凸形状

凸部断面はねじの回転方向に対して緩やかな傾斜をもって盛り上がり底面方向に鋭角に下がる形状。

(2)凹形状

凹部断面は凸形状の逆で回転方向に対して鋭角に下がり、緩やかな傾斜をもって底面



●製品カタログを手に最適な締結方法について熱心に質問するエンジニアの諸氏

に上がる形状。

《採用事例》デジタルカメラ、携帯電話
サイズ：M1.4～M2.6

*【新製品】

③ ITCR, ITBR

球面先タッピングでPL法に関わる安全性のあるねじです。

- ・先端が球面である為、怪我を防止できる。
- ・作業性向上。

*【新製品】

④ 5LR アルミ製

いたずら防止、軽量化、ゆるみ止め機能

- ・アルミ製のねじの為、大幅な軽量化
- ・特殊ビットを用いる為、いたずら防止
- ・ねじ山がロック機構を持っており、ロック材廃止により安価

《採用事例》デジタルカメラ、携帯電話

*【新製品】

⑤ FF ボルト

薄板において頭部が突出しない固着ボルト

- ・部品点数の削減や工法の簡略化
- ・トータル・コストの削減が可能

《採用事例》自動車、家電

⑥ 精密プレス部品

板厚0.5mm～0.15mm、材質SUS301、C5210

《採用事例》CDプレーヤー、MDプレーヤー
のサスペンション、時計部品、プリンター板バネ

⑦ ねじ自動供給機

ユニバーサルタイプ「M1.4～M5.0迄多品種対応」

手軽な自動供給機、海外でも採用

⑧ 引き抜き強度測定器

ワークを傷めず引き抜き強度が簡単に測定できます。

溶接ナット、インサートナット、クリンチナット等々。

【特徴】

- (1)ナットの引き抜き強度測定器の段取り不要
- (2)測定時間1分、低価格
- (3)電源、AC100V、DC12Vの2電源方式
- (4)測定値表示、4桁デジタル表示
- (5)測定器のねじと先端の着座アタッチメントは簡単に交換出来ます。

2001年の新しい年を迎え、益々国際競争が激しくなる中、弊社もねじ（ファスナー）を販売するだけでなく、地球環境を考え世界を締結するイワタボルトを合い言葉にお客様満足度100%を目指し、日夜努力する所存です。

SOFI課 新妻信彦

イワタボルトはあなたの会社に 最適締結システムを提供します

本社 〒141-8508 東京都品川区西五反田 2-32-4
 ☎03 (3493) 0211 (代表) FAX. 03 (3493) 2096
五反田事業所 ☎03 (3493) 0221 (代表)
本社SOFI課 ☎03 (3493) 0251
本社海外課 ☎03 (3493) 0254
本社資材課 ☎03 (3493) 0252
栃木工場 〒329-2331 栃木県塩谷郡塩谷町大字田所字八汐1601-6
 ☎0287 (45) 1051 (代表) FAX. 0287 (45) 1053
埼玉工場 〒340-0813 埼玉県八潮市木曾根1139番地
 ☎0489 (95) 1331 (代表) FAX. 0489 (95) 1334
一関出張所 〒021-0902 岩手県一関市萩荘字打ノ目 244-1
 ☎0191 (24) 4110 (代表) FAX. 0191 (24) 4180
山形出張所 〒990-0813 山形県山形市検町 3-8-34
 ☎0236 (81) 1170 (代表) FAX. 0236 (81) 1171
仙台営業所 〒981-1224 宮城県名取市増田 6-3-46
 ☎022 (384) 0265 (代表) FAX. 022 (384) 0694
福島出張所 〒963-0111 福島県郡山市安積町荒井字茸谷地41-1
 ☎024 (945) 9610 (代表) FAX. 024 (945) 9605
宇都宮営業所 〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町字桜田372-13
 ☎028 (665) 4661 (代表) FAX. 028 (665) 4662
栃木分室 〒321-3325 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台56-2ホンダ開発ビル
 ☎028 (677) 4721 (代表) FAX. 028 (677) 4719
上田分室 〒386-0005 長野県上田市古里 29-23
 ☎0268 (26) 1295 (代表) FAX. 0268 (26) 1259
群馬営業所 〒370-3524 群馬県群馬郡群馬町大字中泉字柳町409
 ☎027 (372) 4361 (代表) FAX. 027 (372) 4366
太田出張所 〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町 113-3
 ☎0276 (46) 1796 (代表) FAX. 0276 (46) 1764
埼玉営業所 〒364-0013 埼玉県本本市中丸 4-72 番地
 ☎048 (591) 2212 (代表) FAX. 048 (591) 2261
川越出張所 〒350-1144 埼玉県川越市稲荷町 15-1
 ☎0492 (44) 1671 (代表) FAX. 0492 (44) 1745
草加営業所 〒340-0044 埼玉県草加市花栗 1-32-43
 ☎0489 (42) 1131 (代表) FAX. 0489 (42) 1133
つくば出張所 〒305-0045 茨城県つくば市梅園 2-27-25
 ☎0298 (55) 0764 (代表) FAX. 0298 (55) 0769
千葉出張所 〒292-0834 千葉県木更津市潮見 6-10
 ☎0438 (37) 3094 (代表) FAX. 0438 (37) 3194
多摩営業所 〒196-0032 東京都昭島市郷地町 2-38-3
 ☎042 (541) 5534 (代表) FAX. 042 (541) 6416
川崎支社 〒212-0016 神奈川県川崎市幸区南幸町 2-72-1
 ☎044 (522) 4101 (代表) FAX. 044 (522) 4106
厚木営業所 〒243-0203 神奈川県厚木市下荻野518番地
 ☎046 (241) 7021 (代表) FAX. 046 (241) 7023
藤沢営業所 〒252-0804 神奈川県藤沢市湘南台 1-21-5
 ☎0466 (44) 1277 (代表) FAX. 0466 (44) 8816
横須賀出張所 〒237-0072 神奈川県横須賀市長浦町 1-2
 ☎0468 (23) 2724 (代表) FAX. 0468 (23) 1657
富士営業所 〒419-0201 静岡県富士市厚原 367-7
 ☎0545 (71) 3588 (代表) FAX. 0545 (71) 2538
浜松営業所 〒430-0831 静岡県浜松市御給町 179-1
 ☎053 (425) 1118 (代表) FAX. 053 (425) 9448
刈谷分室 〒448-0803 愛知県刈谷市野田町新上納 29-1
 ☎0566 (24) 6321 (代表) FAX. 0566 (24) 6326

名古屋営業所 〒452-0847 愛知県名古屋市中区野南町78番地
 ☎052 (502) 7761 (代表) FAX. 052 (502) 7763
三重出張所 〒510-0874 三重県四日市市河原田町藤市 916-1
 ☎0593 (47) 1941 (代表) FAX. 0593 (47) 1867
大阪出張所 〒581-0814 大阪府八尾市楠根町1丁目1番地
 ☎0729 (23) 7910 (代表) FAX. 0729 (23) 7911
福岡営業所 〒824-0058 福岡県行橋市長木字帽子形 372-1
 ☎0930 (23) 9444 (代表) FAX. 0930 (23) 9451
久留米分室 〒839-0808 福岡県久留米市東合川新町 11-13
 ☎0942 (45) 3451 (代表) FAX. 0942 (45) 3452

IWATA BOLT HONG KONG
 WORKSHOP1,1/F., BLOCK B, SHATIN INDUSTRIAL CENTRE, 5-7 YUEN SHUN CIRCUIT, SHATIN, N.T. HONG KONG.
 ☎001-852-2649-9110 FAX. 001-852-2646-6119

IWATA BOLT (THAILAND)
 19/196 M007 BANGNA-TRAD RD., T. BANGCHALONG, A. BANGPLEE, SAMUTPRAKARN, 10540 THAILAND
 ☎001-66-2-752-6020 FAX. 001-66-2-750-9182

IWATA BOLT (S) PTE. シンガポール工場
 NO.10 BENOI CRESCENT JURONG TOWN SINGAPORE 629973
 ☎001-65-266-3794 FAX. 001-65-266-2115

IBK FASTENER MALAYSIA
 No.2, JALAN PJS 11/3 BANDAR SUNWAY 46510 PETALING JAYA SELANGOR, MALAYSIA
 ☎001-60-3-7380215 FAX. 001-60-3-7380218

IWATA BOLT USA INC. ロサンゼルス工場
 7131 ORANGEWOOD AVE. GARDEN GROVE, CALIFORNIA 92841-1409 USA
 ☎001-1-714-897-0800 FAX. 001-1-714-897-0888

IWATA BOLT USA INC. アトランタ支店
 INTERNATIONAL COMMERCE PARK 3130 MARTIN STREET SUITE 100 EAST POINT, GEORGIA 30344 USA
 ☎001-1-404-762-8404 FAX. 001-1-404-669-9606

IWATA BOLT USA INC. オハイオ支店
 7446 WEBSTER STREET DAYTON, OHIO 45414 USA
 ☎001-1-937-454-1277 FAX. 001-1-937-454-1480

IWATA BOLT USA INC. ナッシュビル支店
 401 AIRPARK CENTER DRIVE NASHVILLE, TN 37217 USA
 ☎001-1-615-365-1201 FAX. 001-1-615-365-1206

IWATA BOLT USA INC. カナダ支店
 1199 RINGWELL DRIVE, UNIT B, NEWMARKET, ONTARIO L3Y 7V1 CANADA
 ☎001-1-905-953-9433 FAX. 001-1-905-953-0167

IWATA BOLT MEXICANA
 CALLE PROLONGACION. 610 COLONIA ALAMO INDUSTRIAL, GUADALAJARA, JAL. MEXICO CP 45560
 ☎001-52-3-666-2370 FAX. 001-52-3-666-2373

URL <http://www.iwatabolt.co.jp/>

イワタボルト株式会社